

8月のえんだより

すみれ発 R4-37

令和4年7月12日(火) おのすみれ

短い梅雨が明けたと共に本格的な夏がやって来ましたね。先日、異年齢児交流を行いました。未満児クラスは、新聞紙遊び、ポールプール、風船マットで遊び、3歳以上児は、3つのグループに分かれ、それぞれ鬼ごっこ、新聞紙でボール作り、散歩をしました。どの活動もクラスを越えてそれぞれ一緒に遊びを楽しむ姿が見られました。

また、畑のきゅうりやトマトも大きくなり、毎日収穫を喜んで、各クラス味覚を楽しんでいます。引き続き、感染症予防と水分補給などの熱中症対策をして、これからの暑い夏を乗り越えていきましょう。

8月の予定



月	火	水	木	金	土
1 裏面参照 交通訓練	2	3 裏面参照 交流日	4	5 裏面参照 身体測定	6 (希望保育)
8	9 裏面参照 すいか割り	10	11 休園日 山の日 (祝)	12 裏面参照 ← 希望保育	13 (希望保育)
15 ← 希望保育 12日(金)~17日(水)	16	17	18	19	20 (希望保育)
22 裏面参照 避難・消火訓練	23	24	25	26 裏面参照 年長児 お泊り保育	27 (希望保育)
29	30 誕生日会	31			

プールカードは毎日忘れずに

朝の忙しい時間の検温はひと手間ですが、引き続き検温を行い、カードへの記入を忘れずお願いします。○×記入も忘れずに！
水に入ることは、想像以上に体に負担のかかる活動ですので、熱がなくても体調が悪いときは控えましょう。プールに入れるのに、プールバッグを忘れてしまう子も何人か見られます。持ち帰りが不定期になりますので、出掛ける前にプールバッグを持ったか、もう一度確認しましょう。

オンライン非公開

1日(月) 交通訓練

今月も交通ルールを覚えて、横断歩道をしっかり渡りましょう。



3日(水) 交流日

クラスの垣根を越えて一日過ごします。**みんなで仲良く楽しく遊ぼうね!**



5日(金) 身体測定

衣類には必ず**名前の記入**をお願いします。また、正確に測定するために髪の長い子は頭部の左右または下部で結わえて下さい。



お知らせⅠ

年間行事予定で、地区納涼祭が6日(土)に予定されていましたが、地区より連絡があり中止となりました。

9日(火) すいか割り

大きくて赤くて甘いすいか。年齢により目隠しをして、すいか割りを楽しみます。プール用の個人のスポーツタオルを使用します。



お知らせⅡ

8月12日(金)～8月17日(水) 希望保育

*お盆期間中は希望保育とさせていただきます。

◆**以下申し込み方法を再度ご確認ください、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い致します。**

*お預かりは、お仕事の理由のみとさせていただきます。

*用紙は、担任にお申し出ください。

☆**申し込み方法** 希望者は「希望保育申込書」に、また、**13日(土)**については別途「土曜保育申込書」に、ご記入の上、担任に提出してください。

☆**締切日** **7月22日(金)**

*必ず期限内でのお申し込みをお願いいたします。

*1号認定の方は別途料金がかかります。

22日(月) 避難・消火訓練(地震想定)

「お=おさない・は=はしらない・し=しゃべらない・も=もどらない」の約束を守り、放送や先生の話の聞いて避難経路を覚えて避難しましょう!防災クッションの被り方を日頃から練習しておきましょう。

26日(金) お泊り保育(年長児)

年長児のお泊り保育実施予定です。詳細スケジュールや注意事項等は、後日ご連絡致します。感染症発生状況により内容の変更または中止となる可能性もあります。おともだちとカレー作り、キャンプファイヤーの経験を考えています。

協調性や自主性を育むよい機会です!

時間は、26日(金) 午後4:00～27日(土) 午前9:00までを予定しています。

詳細スケジュールや注意事項は、後日ご連絡致します。*26日(金)は、年中以下で長時間保育の園児につきましては、18:00までにお迎えのご協力をお願いします。

❁持ち物の名前はわかりやすいところに

例年、靴等が同じで取り違えてしまうケースが時々あります。わかりやすく名前の記入をお願いします。他にも、衣類や下着、靴下、プールバッグ、プール用品、ハンカチ、水筒、マスク、おしぼり入れ、ヘアゴム、キーホルダー等の小物にも、名前が薄くなっていないか時々ご確認をお願いします。

～ハンカチ等の小物は

子どもが自分で用意できる工夫を～

保育者「ハンカチは?」園児「ママが忘れた!」会話の中で時々子ども達の口から聞かれ、違和感を覚えます。忘れたのはママではないはず…?

例えば、玄関などにカゴを用意し、家族で洗濯後のハンカチは必ずそのカゴに入れ、ハンカチは子どもが登園前に自分でポケットに入れるよう、習慣づけてみてはどうでしょう?

大きい子は、さらに所持品を自分で用意できる置き場の工夫を。「自分でできる」ことは子どもにも喜びです。出来たらたくさん褒めて下さい。

オンライン非公開